

Glenn Gould

Off the Record / On the Record



誰もが魂を奪われた。若きグールドのレジェンダリー・フィルム。

グレン・グールド 27歳の記憶

FROM THE NATIONAL FILM BOARD OF CANADA Direction and Production ROMAN KROITOR WOLF KOENIG
Editing JAMES BEVERIDGE Camera WOLF KOENIG Sound MICHAEL BELAIEFF FRED ANDERS RON ALEXANDER
Commentary STANLEY JACKSON Executive Producer TOM DALY ©1999 National Film Board of Canada. All Rights Reserved.
1999年 カナダ | カナダナショナルフィルムボード製作 | 16mm | モノラル | B&W | スタンダード | 58分 後援:カナダ大使館 配給:クレストインターナショナル Crest



Glenn Gould

Off the Record / On the Record

グレン・グールド 27歳の記憶

エグゼクティブ・プロデューサー:トム・デイリー 監督・製作:ロマン・クロイター | ウルフ・ケニグ
撮影:ウルフ・ケニグ 録音:マイケル・ペライエフ | フレッド・アンダース | ロン・アレクサンダー
編集:ジェイムズ・ビヴァリッジ アシスタント・ディレクター:テレンス・マッカートニー=フルゲイト | ジル・ギャスコ
コメンタリー:スタンリー・ジャクソン 1959年カナダ | カナダナショナルフィルムボード製作
16mm | モノラル | B&W | スタンダード | 58分 後援=カナダ大使館 配給=クレストインターナショナル

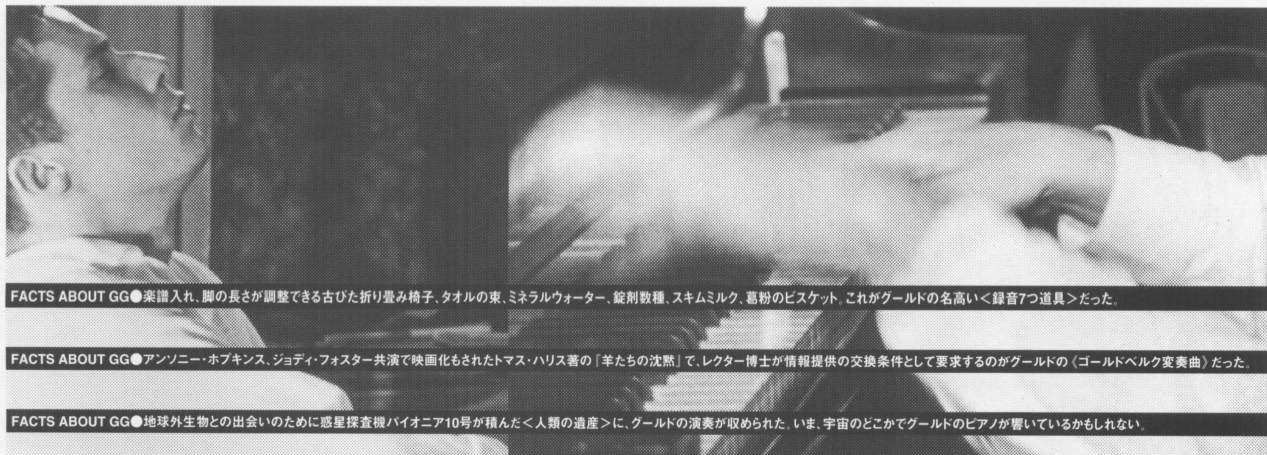
私の女友達のひとり、
小さい時にグレン・グールドの
コンサートに行ったことを
宝物のように大切にしている。
この映画を見たら、
私達だってきっとそのように思うことだろう。

時間も空間も無きものごとく、
彼はピアノを弾きに来るのだから。
たとえそれが私達のためでなくとも。

矢野顕子

今世紀もっとも孤独でもっとも愛されたピアニストグレン・グールド。
時空を超えた天才の若き輝きを映した唯一のフィルム。

22歳で録音した《ゴールドベルク変奏曲》がクラシックの常識を破るベストセラーとなり、世界中の賞賛を浴びながら、32歳ですべてのコンサート活動から身を引いたグレン・グールド(1932-1982)。歌いながらピアノを弾き、指揮するように腕を振り上げ、夏でもコートとマフラーと手袋を離さず、人前から姿を消し、レコードだけを発表し、生涯独身で過ごした。数えきれないエピソードは、奇人なのか?天才なのか?と人々を悩ませるが、確かなのは、その演奏には誰もが心奪われずにはいられなかったということだ。この映画はグールドの若き日の輝きを60分に凝縮した貴重なフィルム。トロント郊外の別荘で独りピアノに陶醉する姿やニューヨークのスタジオでのスリリングな録音風景などが生き生きとした臨場感をもって描かれている。映画でしか聴けない珍しい曲あり、真骨頂のバッハあり。とくにスタジオで全神経を集中させてのバッハ《イタリア協奏曲》はドラマ以上に感動的なクライマックスである。



FACTS ABOUT GG ●楽譜入れ、開の長さが調整できる古びた折り畳み椅子、タオルの束、ミネラルウォーター、錠剤数種、スキムミルク、菓子のビスケット。これがグールドの名高い録音7つ道具>だった。

FACTS ABOUT GG ●アンソニー・ホプキンス、ジョディ・フォスター共演で映画化もされたトマス・ハリス著の『羊たちの沈黙』で、レクター博士が情報提供の交換条件として要求するのがグールドの《ゴールドベルク変奏曲》だった。

FACTS ABOUT GG ●地球外生物との出会いのために感星探査機パイオニア10号が積んだ人類の遺産>に、グールドの演奏が収められた。いま、宇宙のどこかでグールドのピアノが響いているかもしれない。



この天才はこんなにも若く美しかったのか、という驚き。

これはグールドの音楽の記録であり、同時に若く美しい天才だけがもつ溢れんばかりの輝きについての記憶である。鍵盤の上を走るほっそりとした指、音楽に没頭するひたむきな横顔、明るい知性と純真さがきらめく笑顔、みずみずしい孤独をたたえた眼差し。この映画のあまりにもフォトジェニックなグールドには、多くの人がきっと驚かされる。この若者はこんなにも美しかったのかと。

すべての音楽ファンに、アートを愛するすべての人に贈る宝物。

ジャズミュージシャンやロックスター、作家や画家、ダンサーにも、グールドファンは多い。美しいもの、創造的なもの、胸に迫るものに心を開けば、必ずグールドにゆきあたるのだ。浅田彰、島田雅彦、谷川俊太郎、辻邦生、辻仁成、村上春樹、フィリップ・K・ディック、久保田利伸、坂本龍一、矢野顕子などもグールドの音楽を愛する人々である。

3月、待望のモーニング&レイトロードショー!!

●前売特別鑑賞券1,300円発売中! (当日一般1,500円の処)

●劇場窓口、エスト1PG、チケットぴあにてお求め下さい。

●上映日程、時間は劇場にお問合せください。 ※レイトショーは日曜休映

"10th Anniversary"

梅田ロフトB1 06(6359)1080

テアトル梅田

<http://www.cinemabox.com/>